

第2回

令和3年度 世田谷区放課後児童健全育成事業の運営方針検討委員会 次第

令和4年1月18日
第1庁舎141会議室

1 開 会

2 内 容

(1) 子どもを中心とした「世田谷区放課後児童健全育成事業の運営方針」
について（意見交換）

・理念

・視点

(2) 学童クラブ登録児童及び保護者へのアンケート内容の検討について

3 その他

4 閉 会

配付資料

資料1：放課後児童健全育成事業の運営方針（イメージ）

資料2：アンケート（案）

(仮称) 世田谷区放課後児童健全育成事業の運営方針 イメージ

区で定める支援の質を確保し、事業の安定及び継続性の確保を図り、且つ、子どもの視点に立ち、子どもにとって安心して過ごせる場となるよう、放課後児童健全育成事業が望ましい方向に導くものである。

運営方針の策定にあたっては、地方自治法に基づく技術的助言である国の「放課後児童クラブ運営指針」(平成27年3月31日 雇児発第0331第34厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知)及び「新・放課後子ども総合プラン」を踏まえ、世田谷区子ども計画(第2期)後期計画に準拠したものとす。

理 念

1 総則

(1) 趣旨

放課後児童健全育成事業の支援の質の向上に資することを目的とし、世田谷区が目指す放課後児童健全育成事業の望ましい方針を示す。

(2) 世田谷区放課後児童健全育成事業について

①子どもの権利

児童の権利に関する条約の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して育成支援を推進することに努める。

②事業の内容

遊びと生活の場の提供及び遊びを通した生活指導

③対象児童

小学校1年生から3年生までの児童。心身の発達等により個別的配慮が必要な児童は6年生まで。

(3) 世田谷区放課後児童健全育成事業における育成支援の基本

①放課後児童健全育成事業における育成支援

子どもが安心できる生活の場としての環境を整え、安全面に配慮しながら、子どもの健全な育成と自立を図る。

②放課後児童健全育成事業の社会的責任

子どもの人権に配慮し、子どもに影響がある事柄については、子どもが意見を述べ、参加することを保証する。

2 事業の対象となる子どもの発達

放課後等に子どもの発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となるように、子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握しながら育成支援を行う。子どもの様子を把握し、変化に気がつくことができる。

3 放課後児童健全育成事業における育成支援の内容

(1) 育成支援の内容

- ①保護者と連携した育成支援を行う。
- ②多様な子どもが過ごす場として、子どもが安心して過ごし、一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする。
- ③固有の援助が必要な場合は、援助を適切に行う。
- ④安心して過ごせる場と信頼できる職員の存在が前提。

(2) 障害のある子どもへの対応

配慮が必要な子どもの日中活動の場として、居場所や放課後の過ごし方について関係機関と連携し、児童育成のための人材確保と育成に取り組む。

(3) 特に配慮を必要とする子どもへの対応

- ①児童虐待への対応
- ②特別の支援を必要とする子どもへの対応

家庭環境に配慮し、養育に特別な支援を必要とすると把握した場合、適切な支援につなげる。関係機関と連携し、適切な対応を図る。

(4) 保護者との連携

- ①保護者との連絡
- ②保護者からの相談への対応
- ③保護者および保護者組織との連携

協力関係を築き、保護者同士が互いに協力して子育ての責任を果たせるように支援する。

4 世田谷区放課後児童健全育成事業の運営

(1) 職員体制

区条例に基づき支援の単位ごと2人以上の放課後児童支援員を配置する。

(2) 子ども集団の規模（支援の単位）

1 支援はおおむね40人以下とし、1か所の事業所では2支援までとする。

(3) 開所時間及び開所日

(4) 利用の開始等に関わる留意事項

(5) 運営主体

継続的、安定的に運営し、運営の内容について自ら評価を行い、その結果を公表するよう努める。

5 学校及び地域との関係

(1) 学校との連携

日常的・定例的に、子どもの生活の連続性の保障のため、情報交換・情報共有等による連携を図る。

(2) 保育所、幼稚園等との連携

新1年生の発達と生活の連続性の保障のため、情報交換・情報共有等を行う。

(3) 児童館、地域、関係機関との連携

児童館の有するネットワークに参加し、情報交換・情報共有・交流を図る。

6 施設及び設備、衛生管理及び安全対策

(1) 施設及び設備

「生活の場」、「遊び等の活動拠点」としての機能を備え、専用区画を確保する。

(2) 衛生管理及び安全対策

① 衛生管理

② 事故やけが防止と対応

③ 防災及び防犯対策

7 職場倫理及び事業内容の向上

(1) 世田谷区放課後児童健全育成事業の社会的責任と職場倫理

放課後児童支援員等は、仕事を進める上での倫理を自覚し、育成支援の内容の向上に努め、運営主体は拗ねての放課後児童支援員等が職場倫理を自覚して職務に当たるように組織的に取り組む。

(2) 要望及び苦情への対応

(3) 事業内容向上への取り組み

① 職員集団のあり方

会議の開催や記録の作成等を通じ、情報交換・情報共有を図り、事例検討等により相互に協力し自己研鑽し、事業内容の向上を目指す職員集団を形成する。

② 研修等

③ 運営内容の評価と改善

自己評価を行い、その結果を公表するように努め、評価結果は改善の方向性を検討して事業内容の向上に生かす。

1 目的

- ・世田谷区の放課後児童健全育成事業に求めるもの（制度設計）
- ・放課後児童健全育成事業全体の質の確保（運営方針）

2 アンケートの視点

- ①児童にとって楽しく・意見が自由に言え・行きたいと思える場所とするために何が必要か？
- ②「区の課題＝児童・保護者の求めるもの」に合致しているのか？（狭隘化、大規模化）
- ③運営方針に世田谷オリジナル（＝「自立」「児童が楽しく・自由に意見が言える・行きたいと思える」等）を反映させる
- ④時間延長の必要性及び手法のニーズを調査する
- ⑤民間の放課後児童健全育成事業所の利用ニーズを調査する

3 調査概要

	(1)児童アンケート・ヒアリング	(2)保護者アンケート
①対象	<ul style="list-style-type: none">・新BOP学童クラブに登録している全児童・児童館、プレーパーク、青少年支援センターを利用している児童（卒所児童、途中退所児童など）	<ul style="list-style-type: none">・区内小学校の低学年児童の保護者・新BOP学童クラブに登録している4～6年生の保護者
③調査方法	アンケート用紙に新BOPや児童館で記入 （記入が難しい児童には職員が聞き取り）	電子申請
④調査時期	令和4年3月10日（木）～31日（木）	
⑤質問数	10問前後	15問前後

9	<p>学童でどんな遊びをするか、遊ぶ時のルールは誰が決めることが一番多いですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童の先生 ・わたし ・お友達と一緒に考える 	<p>子どもの自己決定権があるか？</p>	
10	<p>学童で遊んでいるときに、困ったことがあったら誰にお話ししますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童の先生 ・お友達 ・おうちに帰ってからお母さんやお父さんに話す ・学校の先生 ・そのほか () ・言えない 	<p>児童数により、意見が自由に言えることに変化があるか</p>	①②
11	<p>学童で、自分がやりたいことがあったとき、意見を言うことができますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はい ・いいえ <p>→学童で、自分のやりたいことができていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はい ・いいえ <p>→どうなれば自分のやりたいことができると思いますか？</p> <p>()</p>		
12	<p>学童クラブに毎日行きたいですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はい <p>→なぜですか？ ()</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いいえ <p>→どんな時に行きたくないと思いますか？</p> <p>()</p>	<p>児童数により、行きたいと思える気持ちに変化はあるか？</p>	

保護者アンケート たたき台（R3.1.18 現在）

	質問項目	確認したいこと	視点への対応
1	氏名	基本事項	
2	学年		
3	学校名		
4	<p>現在、新BOP学童クラブに登録していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はい <ul style="list-style-type: none"> →週に平均何回利用していますか？ ・1～2回 ・3～4回 ・5～6回 ・いいえ <ul style="list-style-type: none"> →以前、新BOP学童クラブに登録していたことがある場合は退所した理由を教えてください。 ・新BOP学童クラブに登録したことはない ・お子さまが自立し1人で放課後を過ごせるようになったため ・お子さまがやめたいと言ったため ・利用要件に当てはまらなくなったため（退職、転職、育休中等） ・お子さまが他の居場所（BOP、習い事等）をみつけた 	<p>児童数により、児童の満足度や自立度に差があるか？</p>	①②③
5	<p>お子さまについて、放課後はどこで過ごしてほしいですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅 ・児童館 ・新BOP学童クラブ ・BOP ・民間学童クラブ ・公園 ・友達や祖父母の家 ・習い事 ・その他 	ニーズの確認	①②③
6	<p>学童の実施時間は何時まで必要だと思いますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18：15まで ・18：30まで ・19：00まで ・19：15まで ・それ以降 	<p>民間活用に前向きな世帯と、時間延長を希望する世帯に関連はあるか？</p>	④⑤
7	<p>新BOP学童クラブ登録児童数の急増及び多様化するニーズに対応するため、民間学童を活用する事業を利用したいと思いますか？</p> <p>※事業詳細については、お配りした通知をご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用したい <ul style="list-style-type: none"> →利用するにあたり心配なことはありますか？ 	<p>児童数により、民間活用事業へのとらえ方に変化があるか？大規模校の保護者の方が民間活用に前向き等</p>	②⑤

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流の有無 ・異学年交流の有無 ・学校のお友達と遊べない ・その他 () <p>・利用したくない →それはなぜですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用要件に該当しないため ・お子さまが新BOPに通いたいと言っているため ・その他 () 		
8	<p>お子さんは学童で過ごす時間が好き（毎日行きたい）ですか？ （複数選択可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はい →それはなぜですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・おやつがおいしい ・友達と遊べて嬉しいから ・毎日いっぱい遊べるから ・先生が寄り添って話をきいてくれる ・その他 ・いいえ →それはなぜですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・おやつがおいしくない、少ない ・先生が話を聞いてくれない、怒られる ・学校のお友達と遊べない ・その他 	<p>児童数により、児童の楽しさ・意見表明権、行きたい気持ちに変化はあるか？</p>	①②③
9	<p>学童での過ごし方や生活の様子は伝わっていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はい →一番様子が伝わっている方法はどれですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳 ・だより ・お迎え時の職員との会話 ・いいえ 	<p>児童数により、質への変化はあるか？</p> <p>No.11→満足しているという回答が多いのであれば、別紙1を運営方針に取り込んでもよいのでは。</p>	②③
10	<p>学童内での急なケガや病気の場合の対応に満足していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足している ・満足していない ・ケガや病気を学童内でしたことがない 		
11	<p>自立に向けての年齢相応の生活習慣習得の援助※について満足していますか？</p> <p>※詳細は別紙1参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足している ・満足していない 		

